

こじんよう ちようききゅうぎょうきかん
個人用パソコン 長期休業期間

も かえ て び
持ち帰りの手引き



しょうがっこうよう
(小学校用)

令和4年7月 宇都宮市教育委員会

★ この手引きには、みなさんが、家でパソコンを使って学習
するときには必ず守ってほしいことなどが書いてありますの
で、よく読みましょう。

★ 夏休みや冬休みなど、長い間学校がお休みになる期間は、いつ
も学校で使っているパソコンの使い方に慣れるためのよい機会
です。いろいろな学習に自分から進んで取り組み、授業の中で
活用できるようにしましょう。

★ 安全に、責任をもって、お互いを思いやりながら、よりよい使
い方を学びましょう。

がっこう も かえ こしょう まん いち
学校から持ち帰ったパソコンが故障したり、万が一なくなったりした

ときは、すぐに担任の先生に連絡しましょう。

がっこう でんわばんごう

学校の電話番号 028-(612)-(8070)



やす ちゅう かてい しょう まも 休み中の家庭での使用で守ってほしいこと

① 持ち帰りについて

なが やす まえ こじんよう がっこう
長い休みの前には、個人用パソコンなど、ふだん学校においてある
がくしゅうようぐ いえ も かえ いちど にもつ も かえ
学習用具を、家に持ち帰ります。一度にたくさんの荷物を持ち帰ること
のないように、計画的に何回かに分けて、持ち帰りましょう。

② 学習への活用について

- きょうみ かんしん しら みぢか
興味や関心があることをインターネットで調べたり、身近なものを
しゃしん じゅうけんきゅう せっきよくてき と く
写真にとったりして、自由研究などに積極的に取り組みましょう。
- がたこべつがくしゅう つか じゅぎょう がくしゅう み
A I型個別学習ドリルを使って、授業で学習したことが身について
いるかを十分に確認しましょう。

③ 健康について

- め がめん いじょうはな つか
目を画面から30cm以上離して使うようにしましょう。
 - じかんつか ぶんやす
1時間使ったら、10分休むようにしましょう。
 - ひつよういじょう なが じかんつか
必要以上に長い時間使わないようにしましょう。
 - ね じかんまえ つか
寝る1時間前からは使わないようにしましょう。
- よる じ ぶん あさ じ ぶん せつぞく
(夜の9時30分から朝の6時00分までは、インターネットに接続
できないようになっています。)

④ 保管について

- あんぜん き ばしょ ほかん
安全な、決められた場所で保管しましょう。
- がっこう も かえ じゅうでん ほかん
(学校から持ち帰った充電アダプターも、いっしょに保管します。)
- うえ もの あいだ もの
上に物をのせたり、間に物をはさんだりしないようにしましょう。
 - の もの た もの ちか お
飲み物や食べ物や食料を近くに置かないようにしましょう。



⑤ その他

- がくしゅう つか
学習のために使うようにしましょう。
 - ともだち れんらく つか
友達との連絡に、パソコンを使わないようにしましょう。
- だれ つか きろく
(誰が、どれくらい、どのようにパソコンを使ったのか、すべて記録が
のこ
残るようになっています。)

オンラインで使用できるデジタルコンテンツの紹介

「AI型個別学習ドリル」

「AI型個別学習ドリル」とは、一人一人の理解度に応じた問題が自動で出題・採点されるデジタルドリルソフトです。

○小学校で学習する国語・社会・算数・理科・英語の問題があります。

○それぞれのペースで先に進んだり、前の学年にもどったりして学習することができます。



「NHK for School」

<https://www.nhk.or.jp/school/>

○学年や教科ごとにさまざまな動画資料があります。

○キーワードを入力すると、自分が見たい動画資料をすぐに探し出すことができます。



「eboard(イーボード)」

<https://info.eboard.jp/>

○約2,000本の映像授業（動画）と10,000問のデジタルドリルがあります。

○苦手なところや授業で分からなかったところを、動画を見て確認することができます。



チャレンジしましょう！

○自分のパソコンにある、いろいろなアプリを使ってみましょう。



タイピング練習



絵



プログラミング



音楽



使いやすいように、文章読み上げなどのユーザー補助機能を設定するなど、自分で判断し、「自分のパソコン」として大切に扱きましょう。



保護者の皆様へのお願い

今後、お子様が個人用パソコンを持ち帰り、家庭学習に使用する機会が多くなります。

お子様のご家庭においても、個人用パソコンを安全に使用することができるよう、ご協力くださいますようお願いいたします。

○ 個人用パソコンの利用時間等のルールについて

ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭にあるデジタル機器も含めて個人用パソコンを、いつどのように使うか、お子様と話し合うことが大切です。

デジタル機器を使う時間があまりに長くなると、人と人とのリアルな関わり合いや、自分の感覚や行為を通して理解する学習、地域社会での体験活動などの時間も、少なくなってしまうます。

成長期のお子様のバランスの良い発達の観点からも、(使い方にもよるため、一概に何時間までなら OK ということはいえませんが)、お子様がさまざまな経験や活動ができるよう、家庭でもデジタル機器全般の使い方について、この機会にお考えください。

○ 個人用パソコンの安全な活用について

お子様のインターネット使用時には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないようにするなど、適切な指導が必要です。

日常の学校での個人用パソコン使用にあたりましては、「お互いを思いやり、責任をもって使うこと」の大切さについて指導しておりますが、ご家庭でも保護者の立場からぜひご指導ください。

※お子様が学校で使用している個人用パソコンには、学習に関係のないサイトなどにアクセスすることができないよう、フィルタリングを設定しております。

なお、必要に応じて学習履歴等を確認することがあります。

☆個人用パソコンの操作等で困ったときは!? ⇨⇨「宇都宮市 GIGA スクール特設サイト」へ
http://www.ueis.ed.jp/joho/u_gigaschool/faq.html

- 「宇都宮市 GIGA スクール構想 1 人 1 台端末活用ガイドライン」
http://www.ueis.ed.jp/joho/u_gigaschool/pdf/step/katsuyou_guideline4_lite.pdf
- 「はじめよう！私たちのこれからの学び Google for Education 使い方ブック」
https://services.google.com/fh/files/misc/gfe_book_es.pdf